

ブロック：西海ブロック

1. イシガキダイ 日本海西・東シナ海海域

海域	日本海西・東シナ海海域	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 山口県水産研究センター 福岡県水産海洋技術センター 佐賀県玄海水産振興センター 長崎県総合水産試験場 熊本県水産研究センター 沖縄県水産海洋技術センター
----	-------------	------	--

(1) 調査の概要

- ・水研機構は、調査指針を作成した。
- ・参画県は、生物情報収集調査を担当した。
- ・沖縄県、水研機構は状況報告書を取りまとめた。

(2) データ収集状況

- ・参画県では、県内でこれまでに水揚げされた記録が残っている代表漁協の水揚げ量について整理した。山口県および沖縄県は、イシガキダイをサンプリングし、尾叉長、体重、生殖腺重量などを計測し、成長様式や成熟様式の解明のための分析を実施した。

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：本州中部以南から南シナ海に分布しており、同属のイシダイよりも南方に多い。稚魚期は、流れ藻などについて海面近くを泳ぎ、成長に伴って海底に移る（荒賀 1984, 日本産魚類大図鑑）。
- (2) 年齢・成長：最大で全長 86 cm に達する（荒賀 1984）。年齢と成長の関係は、飼育下のものに限られ、自然下での詳細な情報はない。
- (3) 成熟・産卵：本州における飼育個体で、5 歳ごろから産卵することが報告されている（熊井 2005）。産卵期は 4～7 月とされる（荒賀 1984）。
- (4) 被捕食関係：底生動物食で、ウニなどの棘皮動物や巻貝を捕食している。

(4) 備考

- ・生物学的特性に関する情報がほとんどない。